

ゆかりの人物

ヒストリッブ



河内長野の歴史的“三偉人”を知る

河内長野に点在する寺院などの文化財を訪ねるとあちこちで耳にするのが楠木正成、弘法大師、浄厳の名前。河内長野の歴史をより興味深く楽しむためにも、このキーマン3人のことをちょっと予習してみましょう。

楠木正成

(くすのきまさしげ)

「楠公さん」と親しまれる

楠木正成を育てたのはここ、河内長野！



鎌倉時代～南北朝時代に活躍した武将。鎌倉幕府打倒を目指す後醍醐天皇に呼応し挙兵。奇策を用いた戦術など逸話も多い。建武3年(1336年)、湊川の合戦で敗れ、自害。

後醍醐天皇を助け、鮮やかな戦いぶりで名武将として活躍した楠木正成。彼は観心寺の中院で幼名「多聞丸」と呼ばれていた頃から15歳までの約8年間、仏道「四恩」を学びました。また奇策で数々の戦いを勝ち抜き、後に「楠木流軍学の祖」とも呼ばれた正成が兵法を学んだのが南北朝時代の武将、大江時親。加賀田には大江時親の邸跡(非公開)が残り、正成は観心寺から大江時親邸までの約6kmの道のりを3年間一度も休むことなく通ったそうです。さらに時を経て武将となった正成が戦勝祈願を何度も依頼したのが金剛寺。寺には正成自筆といわれる書状など、彼の人物を伝える資料も収蔵されています。延元元年(1336年)に正成は足利尊氏との湊川の合戦で敗れますが、天皇に忠義を尽くす正成の誠実な人柄を惜しんだ尊氏はその首を観心寺に返還。楠公首塚として祀られ今も正成ファンが足を運んでいます。楠木正成もこの場所に立ち同じ風景を眺めたのかも…と想像しながら河内長野を歩いてみませんか。

楠木正成ゆかりの場所へ

☞ 楠公通学橋



楠木正成が大江時親に兵法を学ぶために観心寺から通った際に、馬で渡っていたと逸話が残る橋。南海三日市町駅から徒歩すぐの場所にあります。

Data 所在地 三日市町 広域マップ: b
料金・時間 通行自由
アクセス 三日市町駅より徒歩すぐ

☞ 金剛寺



「楠木氏文書」として楠木正成が金剛寺に送った14通の自筆書状などを収蔵しています。平成29年(2017年)9月に3体の仏像が国宝指定されたことでも話題に。

Data →P03 広域マップ: B-2

☞ 観心寺



楠木正成が仏道修行をした中院のほか、正成が建築指導したと伝わる建掛塔や首塚など正成ゆかりの遺構が残っています。山門横には正成の銅像も。

Data →P04 広域マップ: D-2

弘法大師

(こうぼうだいし)

海を渡り、高野山を開いた

「行動する僧」、それが弘法大師



14歳まで讃岐で学び、都に出てから31歳で出家得度した弘法大師。さらなる名僧に学ぼうと唐で真言密教を学び、帰国してから10年後の弘仁7年(816年)に高野山を開きました。この高野山への参詣道が、河内長野を南北に走る「高野街道」で、市内には弘法大師ゆかりの場所がたくさん。弘法大師が刻んだ如意輪観音像を本尊に祀る観心寺、修行を行った天野山金剛寺や弘法大師の刺した松明が大木となった伝説が残る松明屋大師堂など、各所に弘法大師の足跡が残っています。宗教だけでなく、書道や芸術、医療と多彩な才能を発揮した天才、弘法大師。河内長野を歩けば、1200年を超えてなお「お大師」と親しまれるそのワケを実感できます。

浄厳

(じょうごん)

赤ん坊の頃から梵字を覚えた!?

江戸でも名を馳せたスーパー高僧



赤ん坊の頃から指で梵字や漢字を書き、文字を習うことなく覚えたという神童エピソードが残る浄厳。高野山で24年間、多くの経典を読み修行を行い、故郷に戻ったのち、38歳で延命寺を興し、密教の布教に努めました。また布教活動は近隣にとどまらず、大阪府内や瀬戸内に四国、さらには江戸までも。各地の僧侶に講義をしたほか、多くの書物も残しました。なかでも名高いのは天和2年(1682年)刊行の、梵字の音韻や意義を説いた「悉曇三密鈔」です。延命寺にも梵字習得の際の入門書「悉曇十八章」が残されています。全国各地で尊敬を集め、大きな業績を残した浄厳。今は静かに延命寺の墓地に眠っています。

宝亀5年(774年)、讃岐国(現在の香川県)に生まれる。唐に渡って真言密教を学び、後に真言宗の開祖に。「お大師」と親しまれているが法名は空海。没後に醍醐天皇より弘法大師の諡号を賜る。

弘法大師 ゆかりの場所へ

☞ 盛松寺



弘法大師から教わった柚子みその製法が残る寺院。また弘法大師が祈禱した場所から生えた楠で造られた本尊は「興通のお大師さん」と親まれています。

Data 所在地 楠町西1211 広域マップ: C-1
電話 0721-53-3037
拝観料 無料
時間 9:00~17:00
休み 無休
アクセス 千代田駅より徒歩15分

寛永16年(1639年)に錦部郡鬼住村(現在の神方丘)に生まれる。10歳から24年間、高野山で学び、延宝5年(1677年)に延命寺を開山。江戸でも布教を行い、5代將軍綱吉からも帰依される高僧として名を馳せた。

浄厳 ゆかりの場所へ

☞ 延命寺



浄厳ゆかりの品々を所蔵。また弘法大師の手植えと伝わるカエデ「夕照もみじ」が有名で、秋の紅葉シーズンには多くの人が目を楽しませています。

Data →P08 広域マップ: D-3